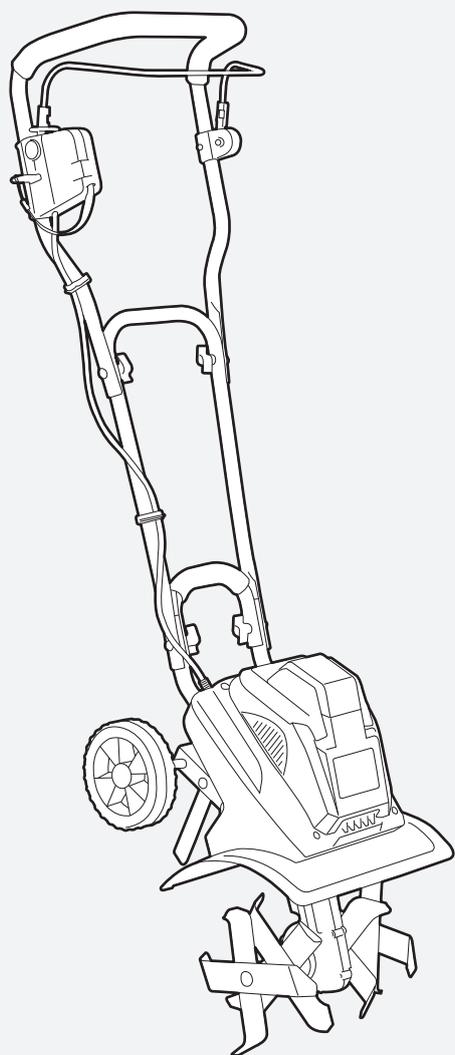


36V 充電式

耕うん機

GCV-360LiA

**お客様へ**

●本製品は家庭用です。業務用にはお使いにならないでください。

取扱説明書

ご使用前に本紙最終ページ「保証書」を必ずお読みになり、内容をご確認・ご了承ください。

また、取扱説明書の内容を十分理解したうえで使用し、お手元に大切に保管してください。

目次

お使いになる前に 1

安全にお使いいただくために

園芸充電工具を安全にお使いいただくために

本製品を安全にお使いいただくために

本製品について 8

用途

各部の名称

セット内容

仕様

使用前の準備 11

充電方法

充電残量の表示

本体の組み立て

作業を行う前の確認

使い方 18

操作方法

作業方法

保護機能について

お手入れ 22

お手入れと保管

お買上げの後に 26

別売品のご紹介

保証書

お使いになる前に

安全にお使いいただくために

- 必ず取扱説明書をよくお読みになり、正しくお使いください。取扱いに不慣れな人や正しい操作のできない人はお使いにならないでください。
- 本製品を正しく安全にお使いいただき、ご自身や周囲に危険がおよぶ可能性を防止するために、下記のように『警告』・『注意』・『注』の3種に区分しています。いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ず守ってお使いください。また、本製品は家庭用として開発されています。家庭用としてお使いください。
- 『注意』に記載した事項でも状況によっては重大な結果に結びつく可能性があります。

 警告	人が死亡又は重傷を負う可能性が想定される内容
 注意	人が傷害を負う可能性及び物的損害の発生が想定される内容
 注	本製品や付属品の取扱い等に関する重要な注意事項

園芸充電工具を安全にお使いいただくために

※本項目は共通項目ですので、製品により内容が一致しない場合があります。

※本文中の『充電器』は「充電アダプター」を、『バッテリー』は「バッテリーパック」・「内蔵バッテリー」を含みます。

警告

1. 専用の充電器やバッテリーを使用してください。

- 指定以外の充電器でバッテリーを充電しないでください。非再充電形バッテリーは絶対に再充電しないでください。
- 指定したバッテリー以外は専用充電器で充電しないでください。(火災・破裂の原因)

2. 正しく充電してください。

- 充電器は必ず家庭用AC100V 50/60Hz電源で使用してください。直流電源や発電機・インバータ電源・仮設電源では使用しないでください。
- 温度が10℃未満、又は35℃以上ではバッテリーを充電しないでください。(火災・破裂の原因)
- 直射日光下・高温多湿な場所・雨中・粉じん・ごみ等が多い場所・異常な振動又は衝撃が発生する場所では充電しないでください。
- 換気の良い所で充電してください。
- 充電中に充電器・バッテリーを布などで覆わないでください。(火災・破裂の原因)
- 充電するときは充電器とバッテリーの⊕⊖の方向を間違えずに取り付けてください。(火災・故障の原因)

- 使用しない場合は電源プラグをコンセントから抜いてください。(火災・感電の原因)
- 充電中「焦げ臭い」・「煙が出る」等の不具合が発生しましたら、直ちに電源プラグをコンセントから抜いて作業を中止し、お買い求めの販売店にお申しつけください。又は(株)高儀「お客様相談窓口」に相談してください。

3. バッテリーの端子間をショートさせないでください。

- バッテリーと金属を工具箱や釘袋等に一緒にして保管しないでください。(火災・破裂の原因)
- 釘などが充電プラグ差込口に入り込むとショートするおそれがありますので、注意してください。(火災・破裂・発煙の原因)

4. バッテリー・充電器を火中・水中に入れないでください。(破裂・けがの原因)

5. バッテリーの液が目に入ったら、直ちにきれいな水で十分洗い、医師の治療を受けてください。

6. 使用できる時間が極端に短くなったバッテリーは使用しないでください。

7. 作業場所はいつもきれいに保ってください。

- 作業場所はいつも整理・整頓し、きれいに保ってください。また、作業の妨げになる物は取り除いてください。

8. 作業場の周囲状況も考慮してください。

- 作業場は十分明るくしてください。
- ガソリン・ガス・シンナー・塗料・接着剤等可燃性の液体やガスのある場所では使用しないでください。また、充電もしないでください。(爆発・火災の原因)
- 濡れた場所や湿気の多い場所・雨中では使用しないでください。(感電・故障の原因)

9. 作業者以外を近づけないでください。

- 特にお子様は作業場や本製品に近づけないでください。

10. 作業に適した服装で作業してください。

- 保護めがね・保護マスクを着用してください。
- ヘルメット・ゴム手袋・滑り止めのついた履物等を着用し、作業に適した服装(すそじまりの良い長袖・長ズボン)で作業してください。
- だぶだぶの衣服やネックレス等の装身具は回転部に巻き込まれるおそれがあるので着用しないでください。
- 長い髪は帽子などで覆ってください。
- 作業音の大きい場合は、耳栓・耳覆い(イヤマフ)等防音保護具を着用してください。

お使いになる前に(続き)

11. 損傷した部品がないか確認してください。

- 製品開封後は梱包内容を確認し、輸送による破損・ゆりみ・ひび割れ等本製品や付属品に異常がないことを確認してください。
- 使用前には必ず試運転を行い、本製品の破損・ゆがみ・異常音等がないことを確認してから作業してください。
- 本製品を誤って落としたりぶつけたときは、破損や亀裂がないことを確認してください。

12. 正しい付属品やアタッチメントを使用してください。

- この取扱説明書に記載されている付属品やアタッチメント以外の物は使用しないでください。また、取扱説明書に従って正しく取り付けてください。(部品脱落や故障によるけがの原因)

13. 調整や点検に用いた工具は必ず取り外してください。

- 使用する前に、調整・取付けに用いた工具が取り外されている事を確認してください。

14. 作業に合った使い方をしてください。

- 指定された用途以外に使用しないでください。

15. 無理な使用(取扱説明書に記載されている用途以外)をしないでください。

- 安全に能率良く作業するため、能力に合った速さで作業してください。
- モーターがロックするような無理な使い方はしないでください。
- 足場の不安定な場所や無理な姿勢で作業しないでください。

16. 感電に注意してください。

- 濡れた手で組み立てたり、充電器の電源プラグを抜き差ししないでください。(感電の原因)
- 本製品は防水・防雨構造ではありません。本製品に水をかけないでください。

17. 通気孔をふさがないでください。

- 本製品の通気孔は機体のモーターや充電器を冷やすために必要ですので、布などで覆ってふさがないでください。(火災の原因)

18. 充電器などのコードの取扱いに注意してください。

- 使用する前に、必ず充電器の電源コード・電源プラグを点検してください。無理に引っ張ったり挟んだりしないでください。また、コードを破損したときはお買上げの販売店に修理を依頼してください。高温の物・油や角のとがった場所に近づけないでください。(火災・感電・故障の原因)
- コンセントから充電器の電源プラグを抜き差しするときは、必ず電源プラグやアダプターを持って抜き差ししてください。(コード破損の原因)
- 屋外使用に合った延長コードを使用してください。屋外で充電する場合、キャブタイヤコード、又はキャブタイヤケーブルの延長コードを使用してください。
- 作業員以外は本製品やコードに触れさせないでください。
- 感電防止のため、漏電遮断器を設置することをお勧めします。

19. 不意な始動はさけてください。

- バッテリーを本体へ差し込む前にスイッチが切れていることを確認してください。

- 本製品を移動する場合や付属品を交換するときは、スイッチに指をかけないでください。(けがの原因)
- 使用しない場合や作動すると危険な場合はバッテリーを本体から抜いてください。

20. 機体作動部には触れないでください。

- 作業中は本体の可動部やその付近に手や身体、顔を近づけないでください。(けがの原因)

21. 作動している状態のまま放置しないでください。

22. 油断せず、十分注意して作業してください。

- 使用する場合は、取扱方法・作業の仕方・周りの状況等に十分注意して慎重に作業してください。
- 疲れていたり、体調のすぐれないときは使用しないでください。

23. やけどに注意してください。

- 作業直後は、本体や可動部が熱くなっていることがあります。冷えるまで直接手肌に触れないようにしてください。

24. 定期的に点検してください。

- 充電器の電源プラグや本体・充電器の通気孔にほこりや粉じん等が付着している場合には、よく取り除いてください。(火災・故障の原因)

25. 使用しないときはきちんと保管してください。

- 使用しないときは、直射日光の当たらない・風通しの良い・乾燥した場所で、お子様の手の届かない安全な場所、又は鍵のかかる場所にきちんと保管してください。
- 本体やバッテリー・充電器を、温度が50℃以上に上がる可能性のある場所(使用中の暖房器具の付近・車中・直射日光下)に保管しないでください。(破裂・故障の原因)

26. 分解・改造をしないでください。

- 本製品にはいかなる改造も加えないでください。指定のパーツや純正品を使用してください。

27. ご自分で修理しないでください。

- 故障・異常時は直ちにスイッチを切って作業を中止し、お買上げの販売店にお申しつけください。又は(株)高儀「お客様相談窓口」に相談してください。
- 修理の知識や技術のない方が修理すると十分な性能を発揮しないだけでなく、事故やけがの原因となります。

この取扱説明書は大切に保管してください。
また、他の人に貸し出す場合は、この取扱説明書も一緒に渡してください。

注意

1. 本製品は短時間の使用を前提に設計されています。

- 長時間の連続作業はしないでください。(破損・故障の原因)

2. 騒音に注意してください。

- 法令及び各都道府県等の条例で定められた騒音防止規制を守り、周辺に迷惑をかけないよう状況に応じて遮音壁を設けるなどして規制値以下で使用してください。

3. こまめにお手入れしてください。

- 安全に能率よく作業するために刃物類は常にお手入れをし、よく切れる状態を保ってください。
- 本製品は定期的に点検し、損傷している場合は、お買上げの販売店に修理をお申しつけください。又は(株)高儀「お客様相談窓口」に相談してください。
- 本製品に油やグリースが付着した場合は、柔らかい布で、から拭きしてください。
- 汚れの著しい場合は、薄めた中性洗剤を使用して水拭きしてください。その後、乾いた布で水分が残らないように拭き取ってください。
- ワックス・アルコール類・シンナー・ベンジン等は使用しないでください。(故障・破損の原因)

4. その他

- 火のそばや閉め切った車内・直射日光の当たる場所・高温になる場所には放置しないでください。変形・変色・劣化のおそれがあります。

本製品を安全にお使いいただくために



1. 指定の充電器・バッテリー・耕うん刃以外は使用しないでください。
また、充電器の使用電源は必ず銘板に表示してある電圧(家庭用100V)で使用してください。
2. 作業中は本体を確実に保持してください。
3. 雨中や雪中では使用しないでください。感電のおそれがあります。
4. サンドル履きや裸足で作業を行わないでください。
5. 体調のすぐれないときや作業に疲れたときは使用を控えてください。
また、炎天下の作業はできるだけ避けてください。
 - 炎天下での作業時は暑さ対策をし、体調に十分注意してください。
6. 長時間の継続作業はしないでください。疲労による事故・手のしびれ・ハクドウ症の原因になります。
 - 目安として30分間の作業につき10～20分間の休憩をとってください。
7. 回転中の耕うん刃には絶対に手や身体を触れないでください。(けがの原因)
 - スイッチを切っても耕うん刃はしばらく惰性で動いていますので注意してください。
8. 作業前に耕す場所から空き缶・針金・ひも・石等の障害物を取り除いてください。また、木の根や岩のある場所では作業しないでください。
9. 耕す場所に電気・水道・ガスの配管等の埋設物がないことを確認してください。
10. 使用する前に必ず近くに人がいないことを確認してください。また、使用中には人を近づけないでください。けがの原因になります。
11. 作業中、耕うん刃に硬い物があたったときは直ちにスイッチを切りバッテリーパックを本体から取り外してから、耕うん刃に異常がないか確認してください。
 - 異常がある場合は使用を中止してください。そのまま使用するとけがの原因となります。
12. 使用中、本体の調子が悪かったり、異常音がしたときは、直ちにスイッチを切り使用を中止し、お買上げの販売店に修理をお申しつけください。又は(株)高儀「お客様相談窓口」に相談してください。
13. ガソリン・ガス・塗料・接着剤等、爆発・引火のおそれがある物質の近くでは、絶対に使用しないでください。爆発や火災のおそれがあります。
14. 作業中、耕うん刃に草やひも等が巻き付いたときはスイッチを切りバッテリーパックを本体から取り外したうえで、草やひも等を取り除いてください。
15. 本製品は防水・防雨構造ではありません。本体に直接水をかけての丸洗いはしないでください。(故障の原因)

お使いになる前に(続き)

注意

1. 本製品は家庭向けです。固くしまった土や、草が生い茂った土地の開墾には使用しないでください。
 - 土が固い場合や、土の塊がある場合はあらかじめスコップ・鍬等で砕いてから作業を行ってください。
2. 日中や照明のある場所等、周囲がよく見える状況で作業してください。
3. 本製品は屋外で使用してください。
4. 雨が降った直後・水たまりのある場所・泥の中等、水分を多く含む場合は使用しないでください。
5. 殺虫剤などの薬品が本体に付いたままにしないでください。破損や亀裂が生じるおそれがあります。
6. フル充電状態のバッテリーを再充電しないでください。
7. 充電器及びバッテリーが熱を持ったままでは正常に充電できません。
 - 充電する前に、必ずバッテリー・充電器が十分冷めていることを確認してください。
 - 1台の充電器で複数の充電を続けて行う場合は、必ず電源プラグをコンセントから抜いて、30分以上冷ましてから行ってください。
 - 使用直後のバッテリーは過熱状態になっていますので、充電を行う前に必ず十分な冷却時間を設けてください。
 - バッテリーパック内部の温度が下がらないと充電が開始されません。
8. バッテリーの連続使用はしないでください。(故障の原因)
9. 本体は常温(5℃~40℃)で使用してください。

注

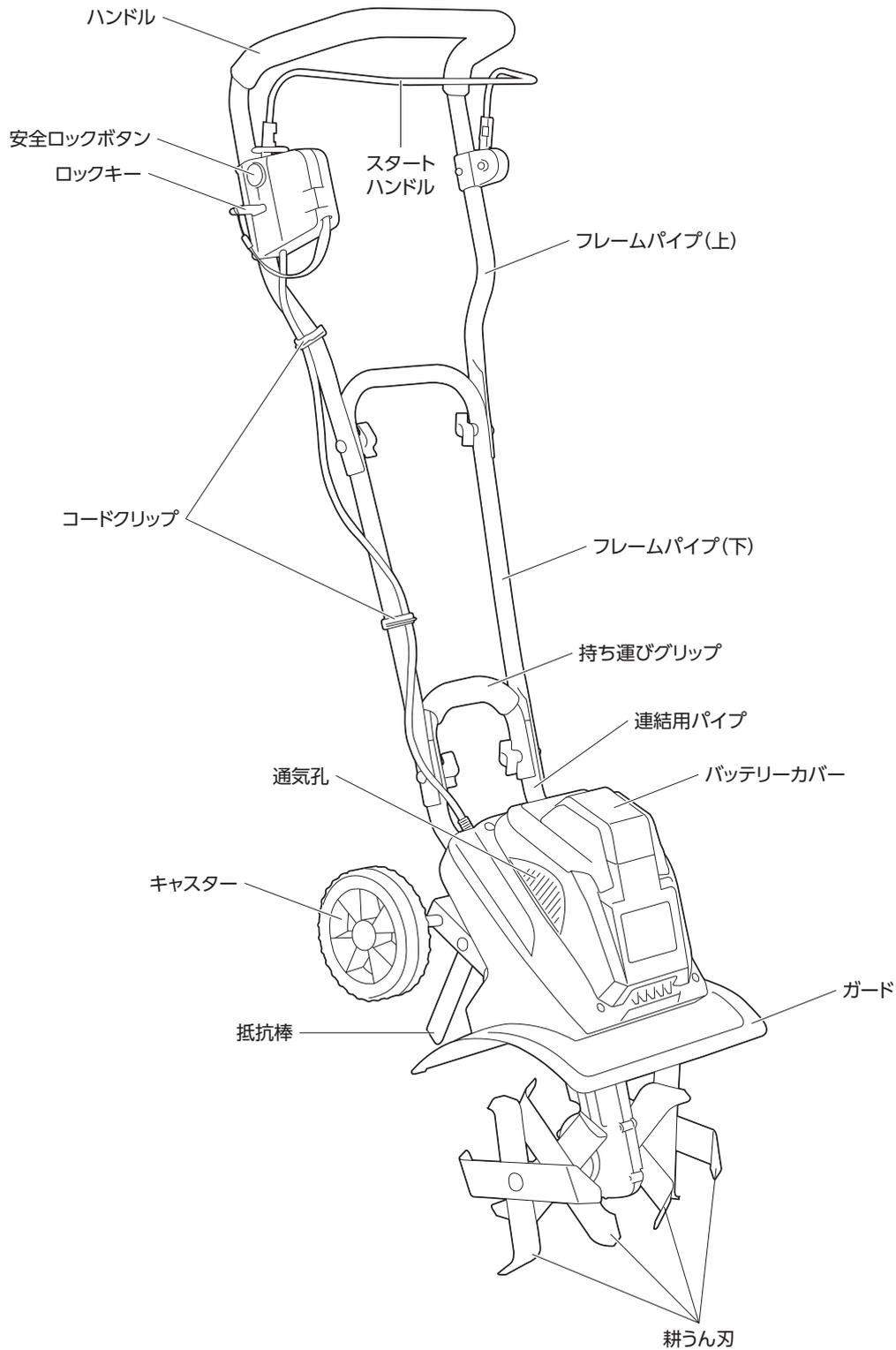
1. 充電器・バッテリーパックについて
 - 充電中、充電器やバッテリーはある程度熱を持ちますが、故障ではありません。
 - 新品や長期間充電されていなかったバッテリーは、電池容量が低下し、本来の能力を発揮できない場合があります。この場合、2~3回充放電を繰り返すと電池容量が回復します。
2. 充電中、テレビ・ラジオ等に雑音が入る場合があります。この場合、充電器の電源プラグを別のコンセントに差し込んで充電してください。
3. バッテリーパックの温度が異常に上がると、温度センサーが作動し、本体の動作が停止します。その場合は必ず本体からバッテリーパックを取り外し、涼しい場所で冷ましてください。温度が下がれば再び使用できます。

本製品について

用途

◆家庭菜園などの土の掘り起こしに

各部の名称



本製品について(続き)

セット内容

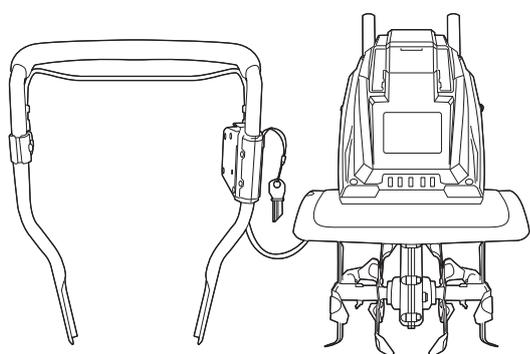
要確認

初めて梱包を開封したときは、下記の内容について確認してください。

- 付属品が全て揃っているか
- 破損した箇所はないか

万一、不具合な点がありましたら、お買上げの販売店又は(株)高儀までご連絡ください。

本体



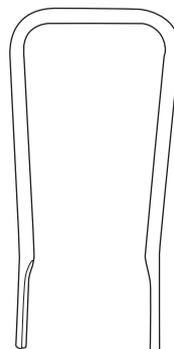
本体×1



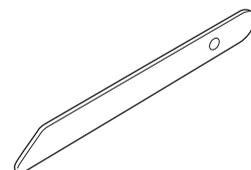
平頭ピン×1



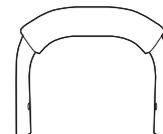
スナップピン×1



フレームパイプ(下)×1

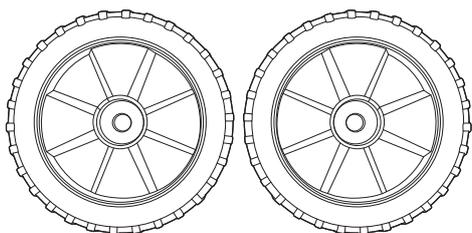


抵抗棒×1



持ち運びグリップ×1

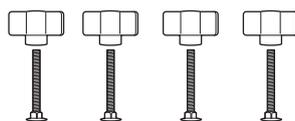
付属品



キャスター×2



キャスターキャップ×2



ツマミ・ねじ×各4

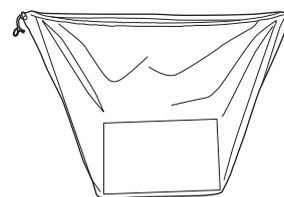


コードクリップ×2

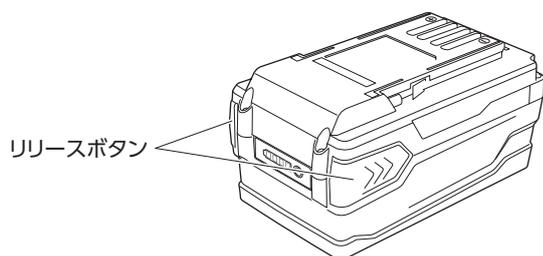


キャスター取付けねじ・ワッシャー×各2

※本体のキャスターフレームのねじ穴に取付けされています。

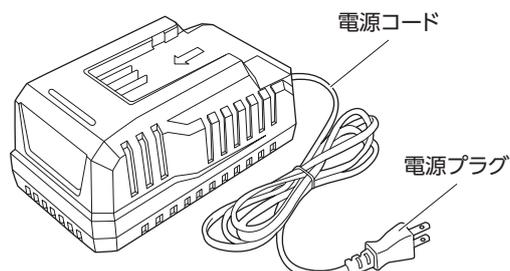


収納バッグ×1



リリースボタン

36V専用バッテリーパック×1



電源コード

電源プラグ

36V専用充電器×1

仕 様

●本体 (GCV-360LiA)

モーター電圧	DC36V
無負荷回転数	約160min ⁻¹
連続使用時間	約35分 ※1
耕 う ん 幅	約300mm
耕 う ん 刃	外径200mm／4枚刃
本 体 サ イ ズ	約長さ380×幅370× 高さ1,360(mm)
質 量	約10kg(バッテリーパック含む)

●バッテリーパック (BP-360LiGA)

電 池 種 類	リチウムイオン電池
電 圧	36V
容 量	4.0Ah

●充電器 (BC-360LiGA)

定 格 電 圧	AC100V
定 格 周 波 数	50/60Hz
充 電 時 間	約70分 ※2
出 力 電 圧	DC36V
コ ー ド 長	約1.8m

※ 本製品は専用バッテリー(BP-360LiGA)以外使用できません。

※1 数値は目安ですのでバッテリーパックの充電状態や土の状態等、作業条件により異なります。

※2 気温・バッテリーパック残量によって充電時間が変化します。

充電完了時、充電器のランプが緑の点滅から点灯へ変わります。

※ 仕様・外観は予告なく変更することがありますので、あらかじめご了承ください。

使用前の準備

充電方法

警告

- 必ずこの取扱説明書を全てお読みになり、正しくお使いください。
- 必ず専用の充電器・バッテリーパックを使用してください。また、充電器の使用電源は必ず銘板に表示してある電圧(家庭用AC100V)で使用してください。
- 充電器の電源コードは無理な力・熱・油等で損傷することがないように注意してください。
- 温度が10℃未満、又は35℃以上ではバッテリーを充電しないでください。

注

- お買上げ時は、バッテリーパックは十分に充電されていない場合があります。(スイッチを操作すると作動するおそれがありますので注意してください。)ご使用前に充電器で正しく充電してから使用してください。
- バッテリーパックと充電器の端子部分にごみづまりがある場合は、取り除いてください。
- 充電時間は周囲温度やバッテリーパックの状態により変動します。
- 新品や長期間充電されなかったバッテリーパックは、電池容量が低下し、本来の能力を発揮できない場合があります。この場合は2~3回充放電を繰り返すと電池容量が回復します。
- 使用直後のバッテリーパックは熱を持っているため充電することができません。必ず1時間以上冷ましてから充電してください。
- フル充電状態のバッテリーパックを再充電しないでください。
- バッテリーパック内部の温度が下がらないと充電が開始されません。

バッテリーパックの取付け・取り外し方

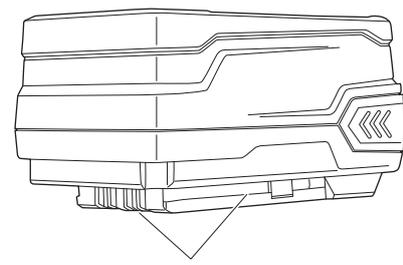
●取付け

バッテリーカバーを開き、本体とバッテリーパックのスライド溝をきちんと合わせて、「カチッ」と音がするまで押し込んでください。

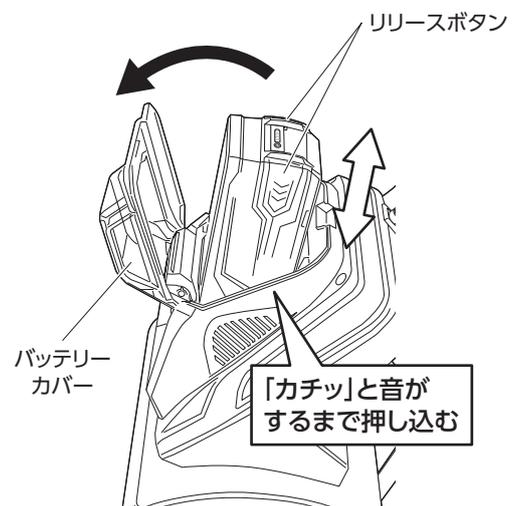
※バッテリーパックがしっかり固定されていることを確認し、バッテリーカバーをゆっくりと閉じてから使用してください。

●取り外し

バッテリーカバーを開き、バッテリーパックのリリースボタンを両側から押して、スライドさせて取り外してください。

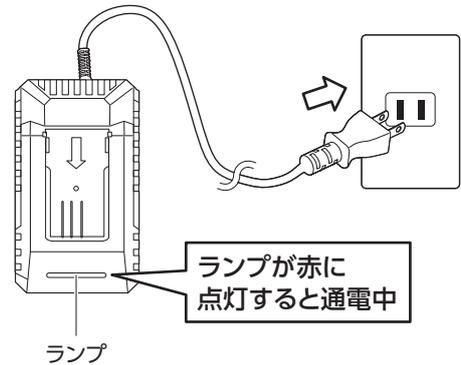


スライド溝

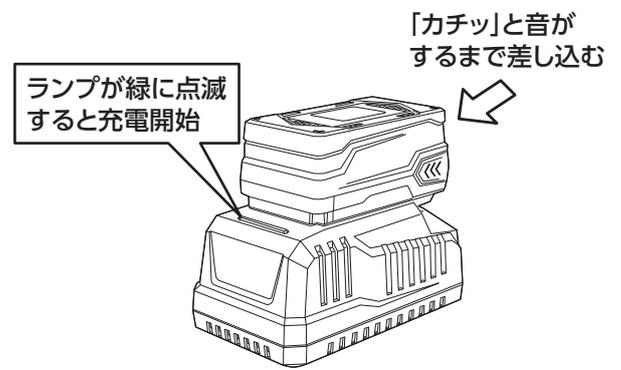


充電方法

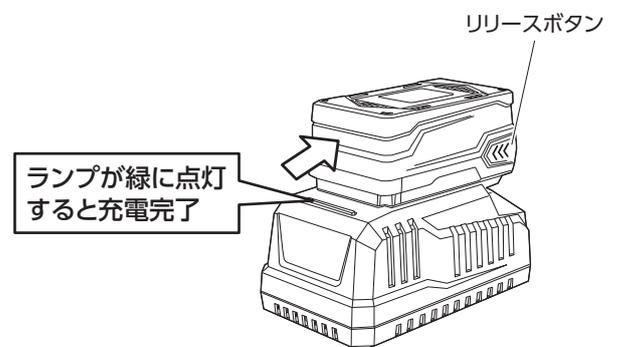
1. 充電器の電源プラグをコンセントに差し込んでください。ランプが「赤」に点灯することを確認してください。



2. 本体への取付けと同じ要領で、バッテリーパックを充電器の差込口に奥までしっかりと差し込んでください。充電が始まると、ランプが「緑」に点滅します。



3. 約70分で充電が完了すると、緑に点滅していたランプが点灯に切り替わります。充電が完了したら、リリースボタンを両側から押してスライドさせてバッテリーパックを充電器から取り外してください。

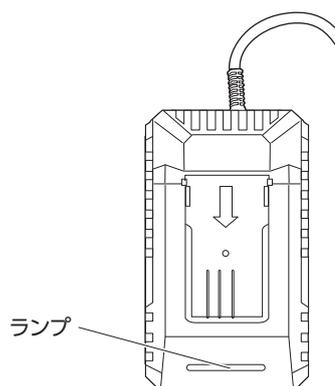


4. 充電が完了したら、必ず充電器の電源プラグをコンセントから抜いて、風通しの良い場所で十分に熱を冷ましてください。



使用前の準備(続き)

充電器のランプ表示について



ランプ色	点滅状態	状態
赤	 点灯	通電中 ※点灯しない場合は充電器の故障のおそれがあります。
	 短点滅	異常終了 ※バッテリーパック故障の恐れがあります。
緑	 点滅	充電中
	 点灯	充電完了
	 短点滅	バッテリーパックの温度が高い ※使用直後のバッテリーパックは熱を持っているため、充電することができません。

⚠ 注意

緑ランプが点滅しない場合

- バッテリーパックがフル充電されています。
- バッテリーパックが熱を持っているため、充電できません。室温が25℃以下の風通しの良い場所で1時間以上冷ましてください。
- バッテリーパック内部の温度が下がらないと充電が開始されません。

充電時間が短すぎる場合

- 充電時間が規定時間(約70分)に大きく満たない時間で終了してしまう場合、充電異常になっていたおそれがあります。バッテリーパックや充電器を十分に冷ましたうえで再度充電を行ってください。それでもフル充電出来ない場合は、バッテリーパックもしくは充電器の故障が考えられます。

充電時間が長すぎる場合

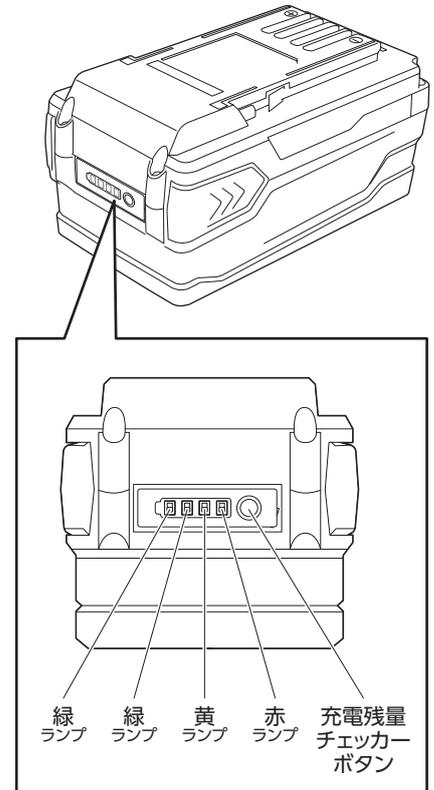
- 充電時間が70分を著しく超えても、充電が完了しない場合はバッテリーパックもしくは充電器の故障が考えられます。直ちに使用を中止してください。

充電異常が復旧しない場合又は、バッテリーパック及び充電器の故障が考えられる場合は、直ちに充電器の電源プラグをコンセントから抜き、使用を中止して、お買上げの販売店にお申しつけください。又は(株)高儀「お客様相談窓口」に相談してください。

充電残量の表示

- 充電残量チェッカーボタンを押すと、残量に応じてランプが点灯します。

ランプ色	状態
 緑 緑 黄 赤 が点灯	十分電池残量があります。
 緑 黄 赤 が点灯	約2/3電池残量があります。
 黄 赤 が点灯	約半分の電池残量です。
 赤 が点灯	充電してください。
 充電残量ランプが点灯しない	電池残量がありません。充電してください。 充電してもランプが点灯しない場合、 バッテリーパックの故障が考えられます。 お買上げの販売店又は(株)高儀「お客様相談窓口」(ホームページ含む)に相談してください。



使用前の準備(続き)

本体の組み立て

警告

- 組み立てる際は、必ずスイッチを切りバッテリーパックを本体から抜いてください。

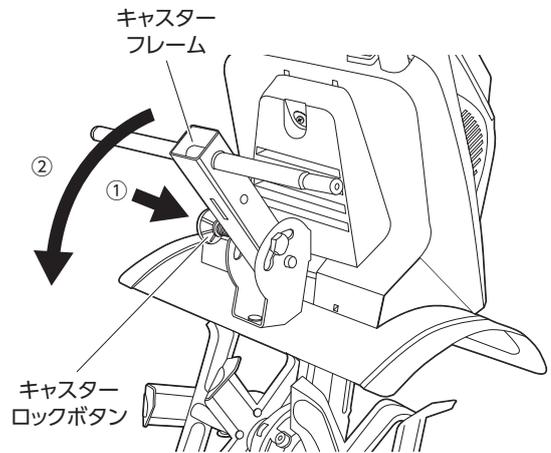
注

- 本製品の組み立てには⊕ドライバーとペンチが必要です。セット内容には含まれておりませんので、お手持ちの物を使用してください。
- 本製品を組み立てるときは、耕うん刃で床などを傷付けないようにマットを敷くなど十分に注意してください。

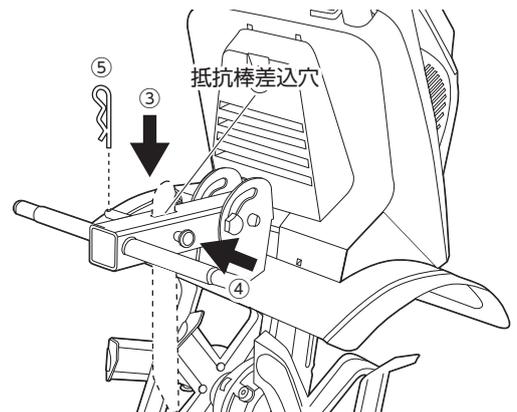
抵抗棒の取付け

抵抗棒を取り付けることで、耕うん深さを一定に保つための目安にすることができます。

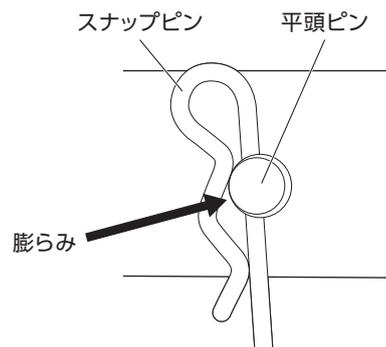
1. キャスターロックボタンを押し込み(①)、キャスターフレームを下におろしてください(②)。
「カチッ」と音がしてキャスターロックボタンが戻るとキャスターが固定されます。



2. 抵抗棒差込穴に右図の向きに抵抗棒を差し込み(③)、抵抗棒の穴とキャスターフレームの穴を合わせて平頭ピンを差し込み(④)、スナップピンをお手持ちのペンチなどで押し込んで取り付けてください。(⑤)。

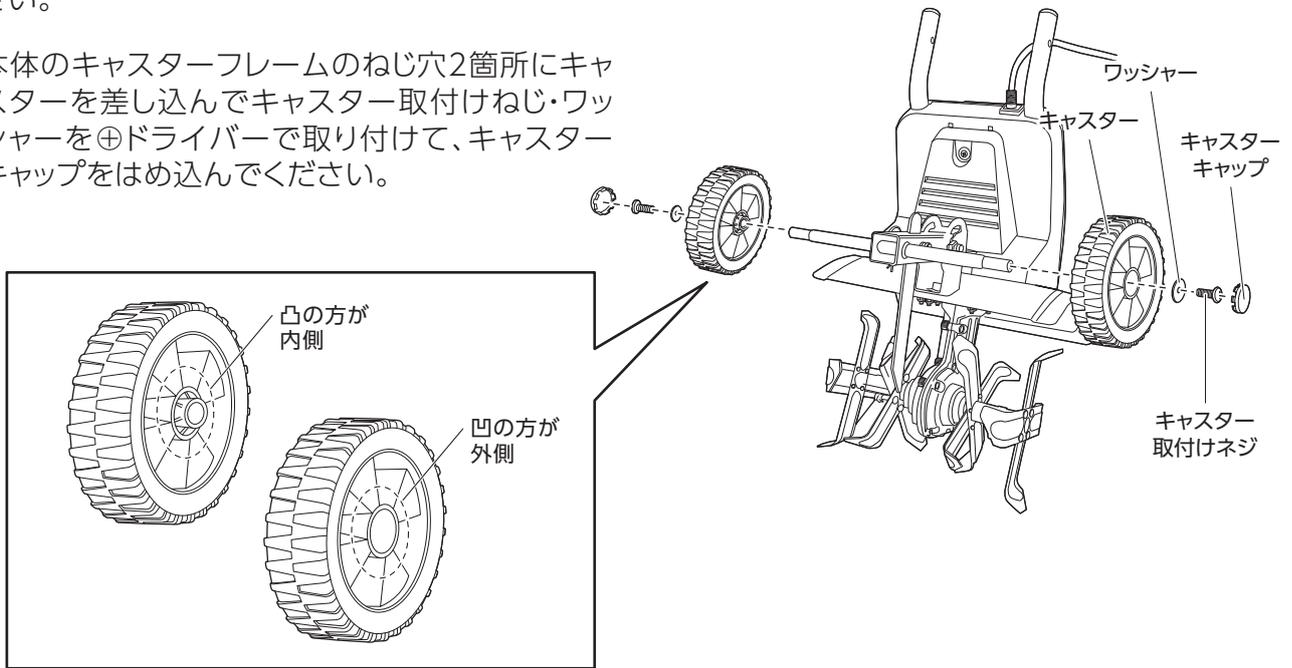


※スナップピンは確実に膨らみの部分まで入っていることを確認してください。



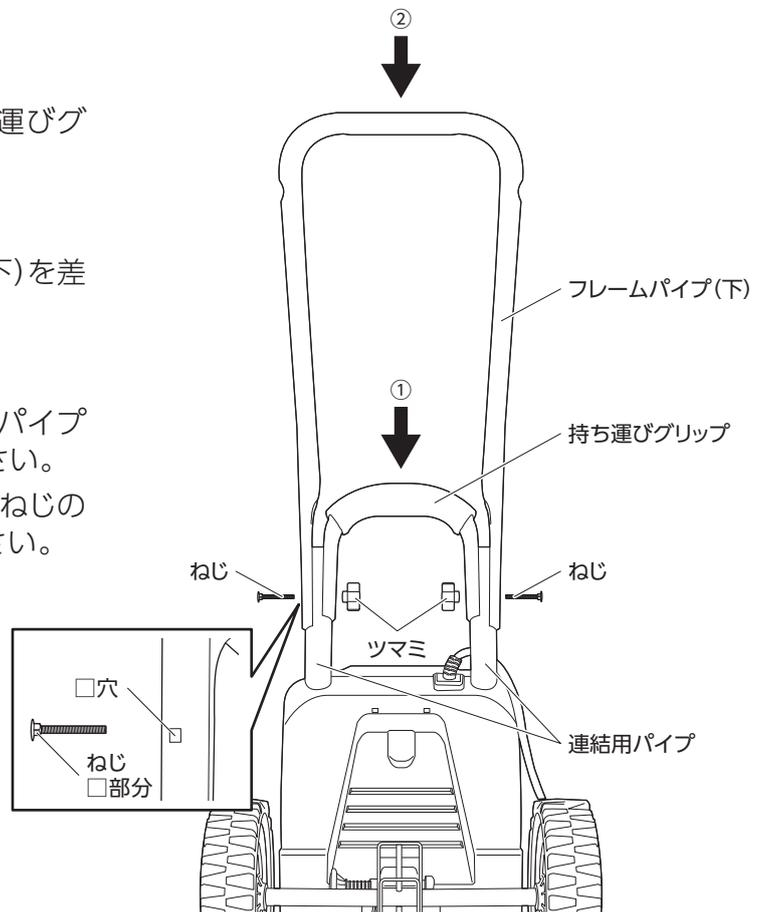
キャスターの取付け

1. 本体のキャスターフレームからキャスター取付けねじ・ワッシャーを⊕ドライバーで取り外してください。
2. 本体のキャスターフレームのねじ穴2箇所キャスターを差し込んでキャスター取付けねじ・ワッシャーを⊕ドライバーで取り付けて、キャスターキャップをはめ込んでください。



本体の組み立て

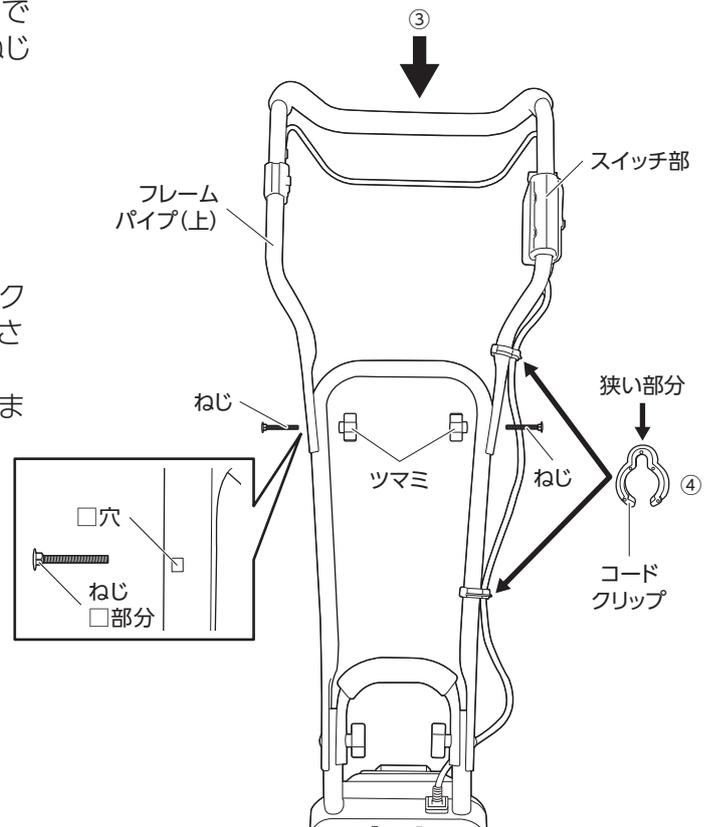
1. 本体上部の連結用パイプの内側に、持ち運びグリップを差し込んでください(①)。
2. 連結用パイプの外側に、フレームパイプ(下)を差し込んでください(②)。
3. 持ち運びグリップと連結パイプ、フレームパイプ(下)をねじとツマミで2箇所固定してください。
※ フレームパイプ(下)にあいている□穴にねじの□部分をはめ込んでから締め付けてください。



使用前の準備(続き)

4. 本体のフレームパイプ(上)を3と同じ要領でフレームパイプ(下)の外側に差し込み(③)、ねじとツマミで2箇所固定してください。

5. 本体とスイッチ部間の電源コードをコードクリップで2箇所フレームパイプにとめてください(④)。コードクリップの狭い部分に電源コードが収まるように取り付けてください。



作業を行う前の確認

1. 耕うん刃に亀裂や破損等の異常がないか確認してください。
 2. 作業場所に、耕うん刃に巻き込んで事故・故障の原因になる物がある場合はあらかじめ取り除いておいてください。
- 雑草や草の根等もあらかじめ取り除いておいてください。

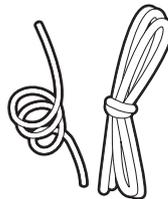


作業前にあらかじめ取り除いておいてください。

空き缶



ひも・針金



石



雑草



使い方

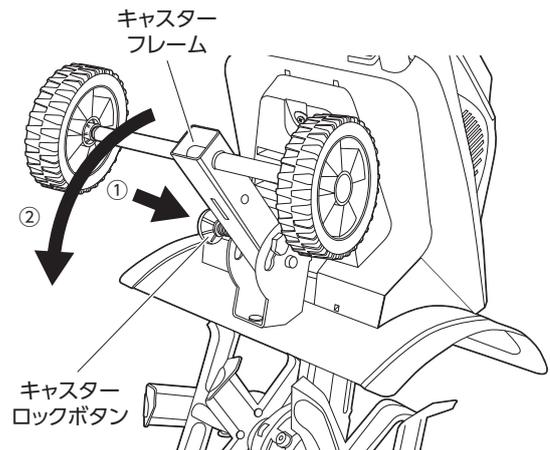
操作方法

キャスターの使い方

キャスターは耕うん機を使用するときは上にあげて収納し、置くときや移動するときは下におろして使用してください。

■キャスターを下げて移動するとき

1. キャスターロックボタンを押し込み(①)、キャスターフレームを下におろしてください(②)。
「カチッ」と音がしてキャスターロックボタンが戻るとキャスターが固定されます。
2. キャスターを地面に接地させ、耕うん刃を浮かせて押し進んでください。

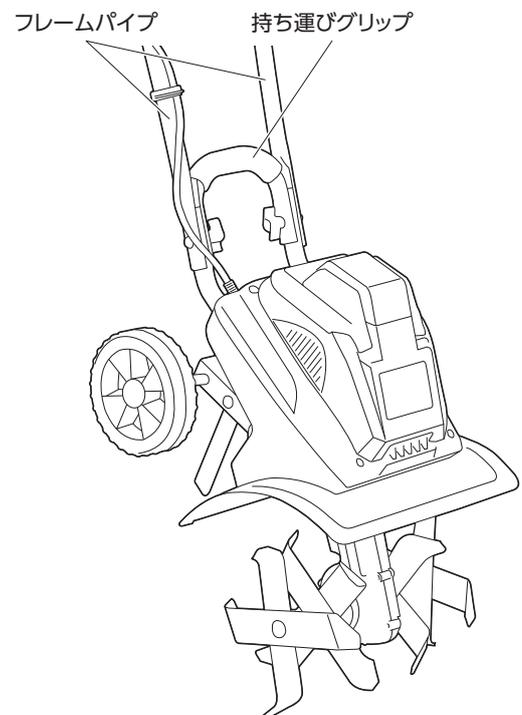


■キャスターを上げて作業または持ち運びするとき

キャスターを下げるのと逆の手順で上げてください。
※キャスターを上げるときは必ず作業する土の上で行ってください。

本体の持ち運び

- 本製品を持ち運ぶときは、持ち運びグリップを持って耕うん刃が地面につかないように浮かせて移動してください。
フレームパイプを持って運ぶと破損のおそれがあります。



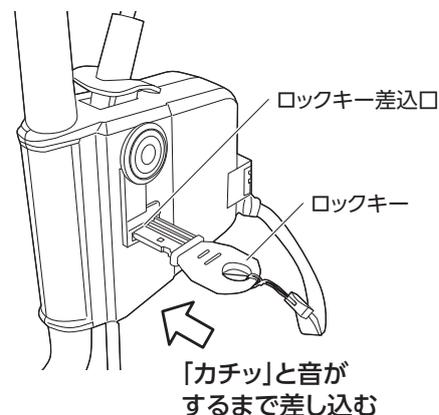
使い方(続き)

スイッチ操作

1. ロックキー差込口に、ロックキーを「カチッ」と音がするまで差し込んでください。

警告

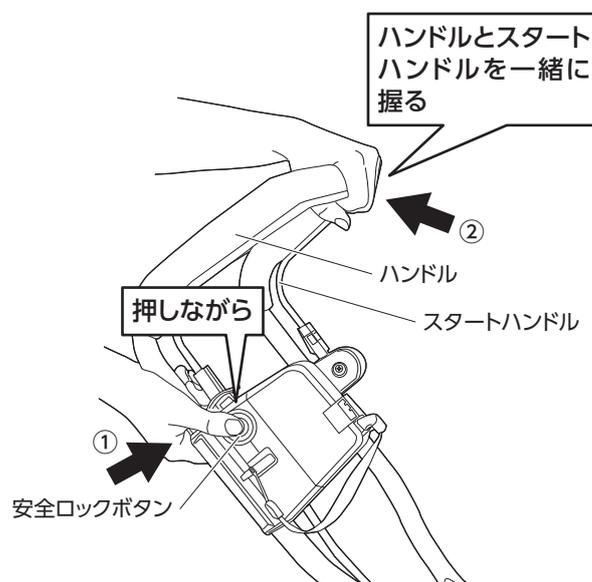
- 作業を一時中断する場合などは必ず電源を切ってからロックキーを抜いてください。ロックキーを抜いておくことで、不意の作動を防ぐことができます。



2. 安全ロックボタンを押しながら①、ハンドルと一緒にスタートハンドルを握る②とスイッチが入り、耕うん刃が回転します。

※スイッチは安全ロックボタンを押さなければ入りません。耕うん刃が回転し始めたら安全ロックボタンを離してください。

スタートハンドルから手を離すと回転が止まります。



作業方法

⚠ 警告

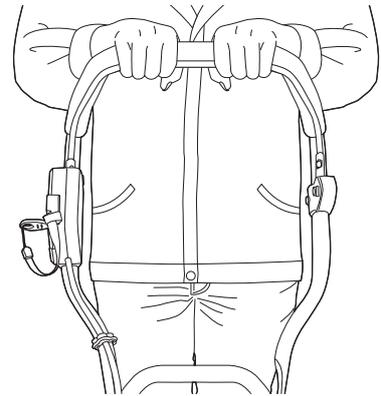
- 雨中や雪中では使用しないでください。感電のおそれがあります。
- 回転中の耕うん刃には絶対に手や身体を触れないでください。また回転中の耕うん刃付近をのぞきこまないでください。
- 作業中、耕うん刃に硬い物が当たったときは直ちにスイッチを切りバッテリーパックを本体から取り外して、耕うん刃に異常がないか確認してください。
- 作業中、耕うん刃に草やひも等が巻き付いたときや、土のこびりつきが多いときはスイッチを切りバッテリーパックを本体から取り外したうえで、草やひも、こびりついた土等を取り除いてください。
- 作業前にキャスターがあがっていることを確認してください。

⚠ 注意

- 土が固い場合や、土の塊がある場合はあらかじめスコップ・鍬等で砕いてから作業を行ってください。
- 後ろ向きに引きながら耕し続けるとモーターに負荷がかかり、故障の原因となります。

1. スイッチを入れ、両手でハンドルとスタートハンドルをしっかりと握ってください。

※ スイッチが入ると耕うん刃が回転し、機体が勢いよく前に進んでいきます。動き始めの反動で手を離さないよう注意してください。



2. 土を掘り返す反動で本体が上下する場合がありますので、軽く下に向かって押さえながら作業してください。

※ 土が固い場合は前後に動かしながら前進していくと効率よく耕すことができます。



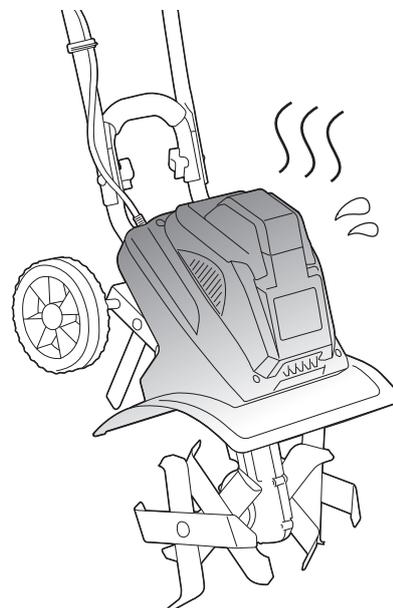
使い方(続き)

保護機能について

耕うん刃に異物が挟まった場合や、モーター・バッテリーパックの温度が異常に高くなった場合に保護機能が作動し、自動的に運転を停止します。

保護機能が作動したときは必ずスイッチを切り、バッテリーパックを取り外してから、以下の確認を行った上で再度使用してください。

- ① 耕うん刃に異物が挟まっている場合は異物を取り除いてください。
- ② バッテリーパックと本体を涼しい場所で1時間以上冷ましてください。



注

下記のような原因で保護機能が作動します。

- 真夏の炎天下など、暑い環境での使用
- 連続運転によるモーターの過熱
- 後ろ向きに引きながら耕すなど負荷の高い作業
- 耕うん刃に異物が挟まった状態での使用

お手入れ

お手入れと保管

⚠ 警告

- お手入れの際は、必ずスイッチを切りバッテリーパックを本体から取り外してください。また、作業直後は熱を持っていますので、冷めるのを待ってから行ってください。
- 故障・異常時は直ちにスイッチを切り、バッテリーパックを本体から取り外して本製品の使用を中止し、お買上げの販売店にお申しつけください。又は(株)高儀「お客様相談窓口」(ホームページ含む)に相談してください。
- 耕うん刃に触れるときは必ず手袋を着用し、けがをしないよう注意してください。
- お手入れや保管のときは、耕うん刃で床などを傷付けないようにマットを敷くなど十分に注意してください。

耕うん刃の点検

- 耕うん刃は使用により変形・摩耗・劣化します。時々点検し、亀裂や破損等異常がないか確認してください。
- 耕うん刃が破損したり、著しく摩耗・劣化した場合は新しい耕うん刃に交換してください。

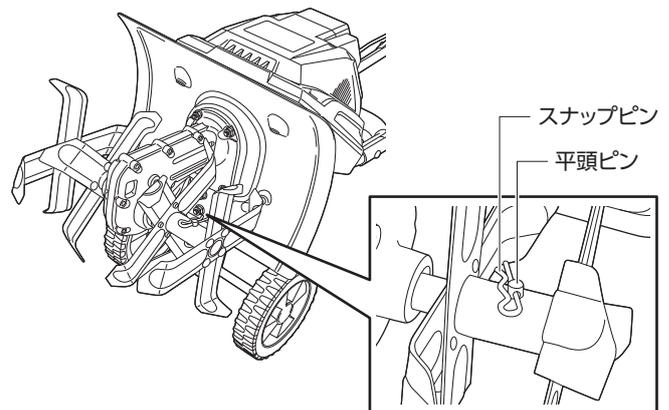
耕うん刃の交換

注

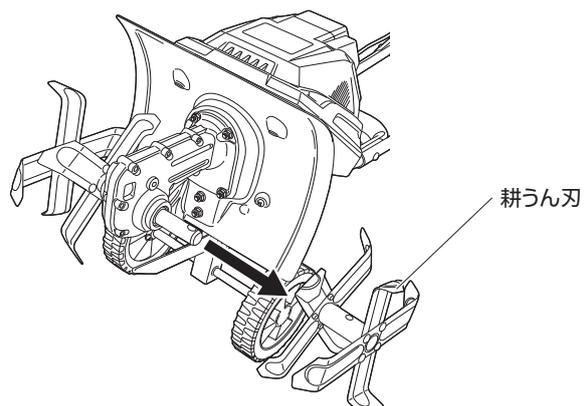
- 耕うん刃の交換にはペンチなどが必要です。セット内容には含まれておりませんので、お手持ちの物を使用してください。
- 耕うん刃を交換するときは左右同時に交換してください。

■取り外し

1. お手持ちのペンチなどでスナップピンをつかみ、引っ張って取り外し、平頭ピンを抜いてください。



2. 耕うん刃をスライドして抜いてください。



3. もう一方も同様に取り外してください。

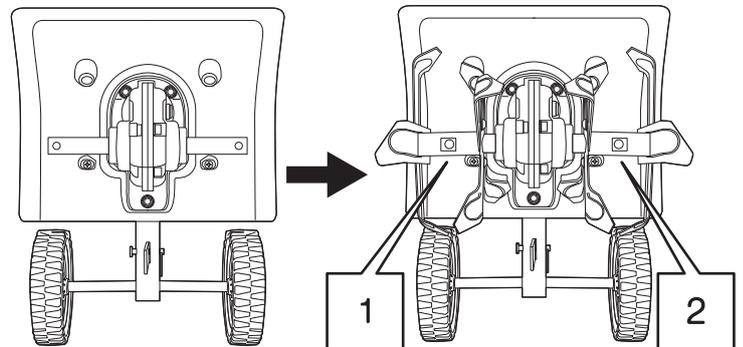
お手入れ(続き)

■取付け

本製品の耕うん刃は左用と右用がありますので取り付けるときは注意してください。

1. 本体正面に向かって左に「1」、右に「2」と刻印のある耕うん刃を取り付けます。(耕うん刃の穴付近に番号が刻印されています) 耕うん刃の向きが図のようになるように本体の回転軸に差し込んでください。

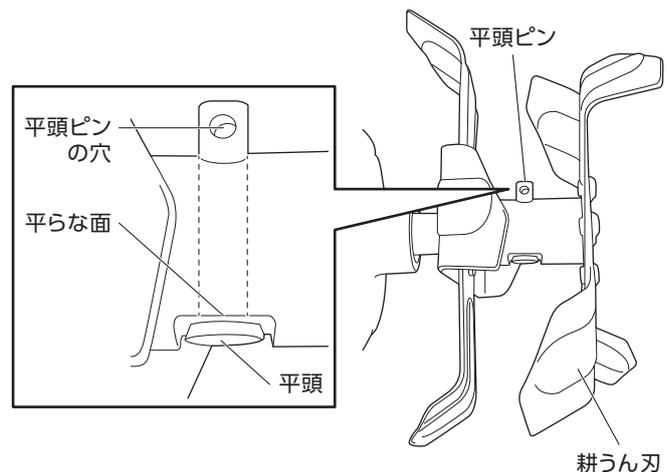
このとき、回転軸の穴と耕うん刃の穴位置を合わせて入れてください。



耕うん刃が左右対称になるように取り付けてください。

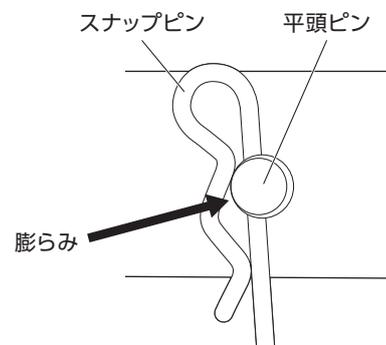
2. 回転軸と耕うん刃の穴を合わせて平頭ピンを差し込んでください。

耕うん刃の平らな面の方に平頭ピンの穴のあいていない平頭の方がくるようにしてください。



3. スナップピンを平頭ピンの穴にお手持ちのペンチなどで押し込んでください。

※スナップピンは確実に膨らみの部分まで入っていることを確認してください。

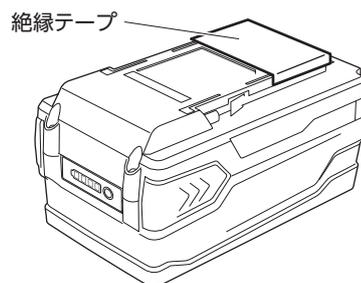


バッテリーパック・充電器について

⚠ 注意

- 本体や充電器・バッテリーパックを、温度が50℃以上に上がる可能性がある場所(使用中の暖房器具の付近・車中・直射日光下)に放置・保管しないでください。(故障・バッテリーパック劣化の原因)

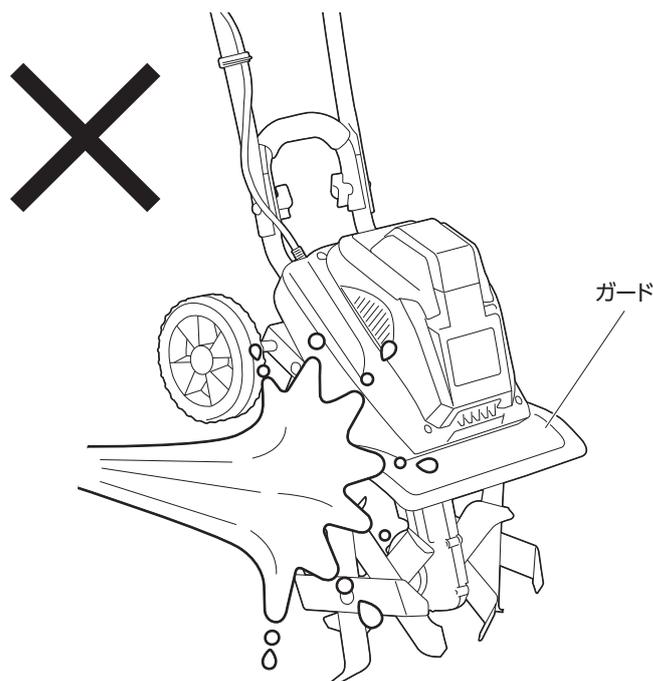
- 約300回の充放電ができます。
- 長時間使用しない場合は、一旦使い切ってフル充電を行ってから保管してください。使い切った状態で保管すると、バッテリーの性能が低下する場合があります。直射日光のあたらない・風通しの良い・乾燥した場所に保管してください。
- バッテリーパックを保管・携帯する場合は、絶縁テープを端子部分に貼り付けてください。
- フル充電を行っても能力が通常の半分以下になった場合は、バッテリーパックの寿命ですので、使用せず、新しいバッテリーパックをお買い求めください。
- バッテリーパックの寿命は、使用頻度・使用方法によって異なります。
- フル充電したバッテリーパックを再度充電しないでください。バッテリーパックが過充電され、寿命を短くします。
- 充電は10℃～35℃の範囲で行ってください。使用直後などの熱くなったバッテリーパックは、十分に冷やしてから充電してください。
- 蓄電能力維持のため、3か月に1度はフル充電を行ってください。



お手入れ(続き)

清掃

- 作業後は必ず耕うん刃や周辺に付着した土を柔らかいブラシなどで落としてください。
 - 本体のお手入れにワックス・アルコール類・シンナー・ベンジン等は使用しないでください。
 - 本製品は防水構造ではありません。本体に直接水をかけての丸洗いはしないでください。(故障の原因)
 - 耕うん刃を水洗いする場合は、ガードより上に水がかからないようにしてください。
- ※高圧水をかけたり、水中に浸けての清掃は絶対にしないでください。故障の原因になります。
- 必要に応じて耕うん刃を取り外して清掃してください。



保管

- 使用しないときは耕うん刃部分をむきだしにせず、付属の収納バッグに入れるか、布などで包んでください。
- 使用しないときは、直射日光の当たらない・風通しの良い・乾燥した・お子様の手の届かない安全な場所や鍵のかかる場所にきちんと保管してください。

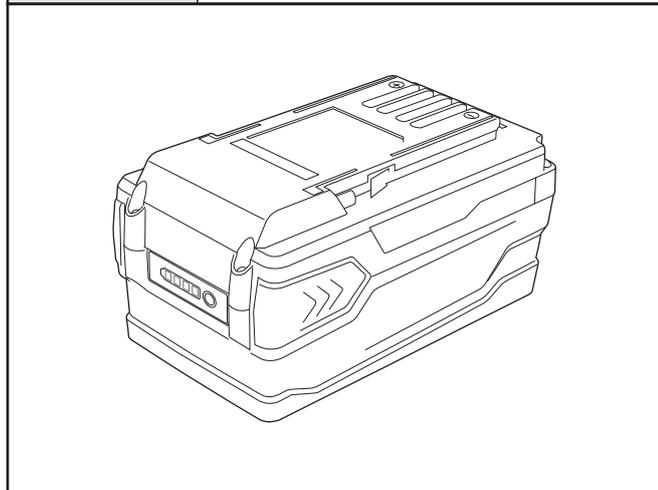


お買上げの後に

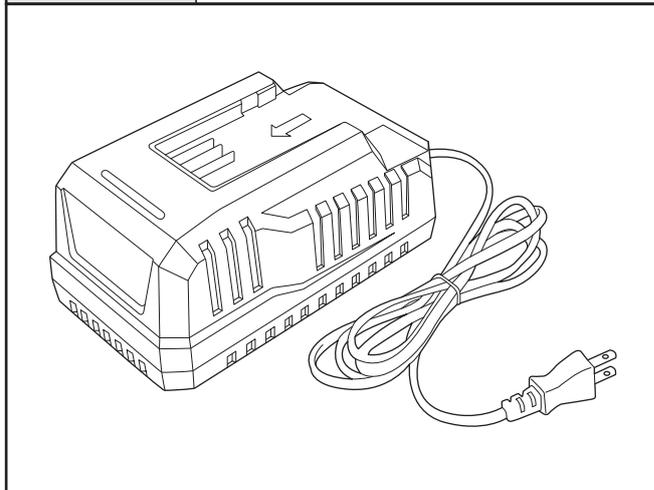
別売品のご紹介

- 本製品をお買上げの販売店又は(株)高儀ホームページ(本書最終ページ参照)内の「お問い合わせ」よりお買い求めください。
ご注文のときは、下記の品名・型式・JANコードをお伝えください。

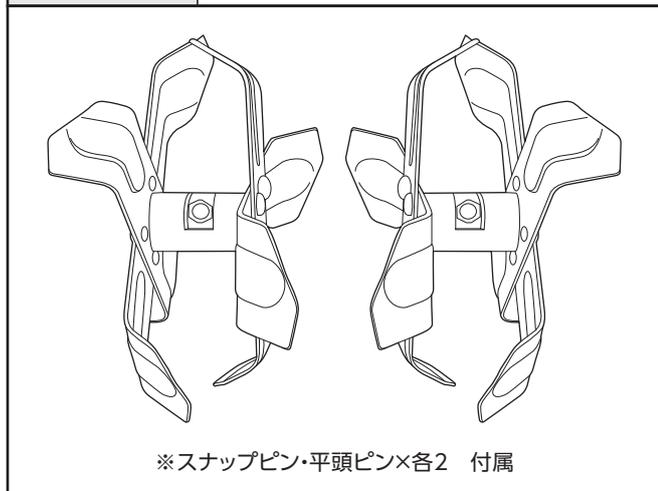
品名	36V専用バッテリーパック
型式	BP-360LiGA
JANコード	4907052 541177



品名	36V専用充電器
型式	BC-360LiGA
JANコード	4907052 541184



品名	電動耕うん機用 耕うん刃セット (右用・左用セット)
型式	GCVP-1
JANコード	4907052 541351



お買上げの後に(続き)

保証書

販売店名・お買上げ年月日を証明できる物(販売証明書やレシート等)が添付されていない場合、本書は無効となり、保証期間内であっても有料修理となります。必ずご確認ください。

- 保証期間内において取扱説明書などの注意書に従い、正常な使用・保管状態で故障した場合、本書により無償で修理致します。
- 保証期間内に故障して無償修理をお受けになる場合には、製品と本書に販売証明を付けた物をご持参のうえ、お買上げの販売店にご依頼ください。

品名	EARTH MAN 36V充電式耕うん機			お買上げ日	年 月 日
型式	GCV-360LiA	JAN コード	4907052 541337	保証期間	お買上げ日より6か月
販売店	販売証明書や レシート等を 添付してください。				

保証規定

1. 保証内容は本製品自体の無償修理に限ります。
保証期間内におきましても、その他の保証はいたしかねます。
2. 保証期間内でも次の場合は有料となります。
 - 使用上の誤り及び不当な修理・改造による故障及び損傷。
 - お買上げ後の輸送・移動・落下等による故障及び損傷。
 - 火災・地震・水害・落雷・その他の天災・異常電圧による故障及び損傷。
 - 家庭用以外(例:業務用の長時間使用、車輛・船舶への搭載等)に使用された場合の故障及び損傷。
 - 本書の提示がない場合。
 - 本書に販売店名・お買上げ年月日を証明できる物が添付されていない場合、あるいは字を書き換えられた場合、個人販売など販売店が不明な場合。
3. 本書は付属品・消耗品には適用されません。
4. 本書は日本国内においてのみ有効です。 This warranty is valid only in Japan.
5. 本書は最初の購入にのみ適用され、以降の転売・譲渡には適用されません。
6. この保証書は、本書に明示した期間・条件のもとにおいて無償修理をお約束するものです。
従ってこの保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありません。
7. 保証期間経過後の修理については、お買上げの販売店又はホームページからお問い合わせください。
 - 修理可能な場合は、お客様のご希望により有料で修理させていただきます。
8. 当社はこの製品の補修用性能部品を製造打ち切り後、基本5年間保有しています。*
性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。
*製造部品によっては5年間保有できない場合もあります。

発売元  株式会社 高儀

株式会社 高儀 お客様相談窓口

TEL 0258-66-1233

受付時間 AM9:00~PM5:00 (土日及び弊社休日を除く)

*修理(見積り含む)・部品購入は、お買上げの販売店又はホームページからお問い合わせください。

ホームページ:

<http://www.takagi-plc.co.jp/>



■お客様相談窓口における個人情報の取扱い

弊社は、お客様へのサービス提供のため、収集目的を通知したうえで必要な範囲の個人情報や相談内容を収集させていただき、その記録を残すことがありますが、個人情報を適切に管理し、修理業務などのサービスを行うために必要な範囲内で開示する場合や、正当な理由がある場合を除き、第三者に提供しません。